

第15回 ジュニアかなざわオンライン検定 解答と解説（小学生版）

問題1

石川県の県庁所在地（けんちょうしょざいち）は金沢市です。下の地図で金沢市の位置（いち）は、1～4のどれでしょうか。

- 1
- 2
- 3
- 4



金沢市の位置は、ほぼ東経（とうけい）136度、北緯（ほくい）36度にあり、本州のほぼ中央部にあって日本海に面しています。

問題2

金沢には、芋掘藤五郎（いもほりとうごろう）の伝説（でんせつ）がのこっています。藤五郎が芋をあらったとされる場所で、現在（げんざい）も兼六園（けんろくえん）にある泉（いずみ）を何というのでしょうか。

- 1 金城霊沢（きんじょうれいたく）
- 2 蓮池（はすいけ）
- 3 瓢池（ひさごいけ）
- 4 霞が池（かすみがいけ）



砂金（さきん）をあらった場所は金洗沢（かなあらいのさわ）（金城霊沢）といわれ、金沢の地名はここからおこったとつたえられています。また、藤五郎があらった芋は、自然薯（じねんじょ）という山芋といわれています。

問題3

金沢市では、歴史（れきし）ある旧（きゅう）町名や昔の地名がわすれられることのないように、旧町名や坂道などの由来をきざんだ標柱（ひょうちゅう）を立てました。最近（さいきん）では、これに記されていた旧町名が次々に復活（ふっかつ）しています。この標柱を何というのでしょうか。

- 1 歴史いいね
- 2 おぼえまっし知るまっし
- 3 歴史のまちしるべ
- 4 古きよき金沢



歴史ある街（まち）の特色（とくしょく）を表す旧町名に愛着（あいちやく）をよせ、なつかしむ声が多く出てきたので、金沢市では旧町名復活に向けて動き出しました。1999年（平成11）から現在（げんざい）までに、25の町名が復活しています。

問題4

金沢には、たくさんの方言（ほうげん）があります。その中で「道がこおったようす」を表す方言はどれでしょうか。

- 1 いんぎらあっと
- 2 ごぼる
- 3 むたむた
- 4 きんかんまなま

「いんぎらあっと」は「ゆったりと」、「ごぼる」は「雪に足がはまる」、「むたむた」は「ちらかったようす」を表しています。

問題5

2020年(令和2)10月に日本海側(がわ)初(はつ)の国立美術(びじゅつ)館が金沢市にオープンしました。この美術館は、県立歴史(れきし)博物館(はくぶつかん)や県立美術館などがある「兼六園(けんろくえん)周辺(しゅうへん)文化の森」というエリアにたてられました。この美術館の名前は何かというでしょうか。

- 1 国立競技(きょうぎ)場
- 2 金沢21世紀(せいき)美術館
- 3 国立科学博物館
- 4 国立工芸(こうげい)館



もとは東京にあった国立工芸館が金沢に移転(いてん)してきたのは、金沢をふくめた石川県の工芸分野について、歴史的(てき)・文化的蓄積(ちくせき)が評価(ひょうか)されたからだと言われています。また、元サッカー日本代表としてワールドカップなどで活躍(かつやく)した中田英寿(なかたひでとし)さんが、名誉(めいよ)館長として就任(しゅうにん)したことで話題となりました。

問題6

日本ではじめてクリの巨大木柱根(きょだいもくちゅうこん)が350本以上(いじょう)も発見された遺跡(いせき)は、どこでしょうか。

- 1 北塚(きたづか)遺跡
- 2 チカモリ遺跡
- 3 畝田(うねだ)遺跡
- 4 寺中(じちゅう)遺跡

巨大木柱根が350本以上発見されたのは日本最多数(さいたすう)であり、住まいの跡(あと)というよりも特別(とくべつ)な建物跡(たてもものあと)と推定(すいてい)されています。

問題7

金沢市では、自動車による渋滞（じゅうたい）をなくすため、自転車を簡単（かんたん）にかりたり返したりすることができる公共（こうきょう）シェアサイクルを取り入れました。2020年（令和2）からは電動アシスト自転車を導入（どうにゅう）し、さらに、かりたり返したりするポートもふやすなど、快適（かいてき）に使えるようになっていきます。この公共シェアサイクルサービスを何というのでしょうか。

- 1 のりのり
- 2 ちょいのり
- 3 金沢サイクル
- 4 まちなり



現在（げんざい）、まちなりのポートは約（やく）70か所を数え、中心街（がい）だけでなく周辺（しゅうへん）エリアにも広がっています。クレジットカードを使えば現金（げんきん）を使わなくてもしはらいができ、さらに、事前の会員登録（とうろく）をしなくても、最短（さいたん）で30分の利用（りよう）もできます。ポートも少しずつふえていっており、観光（かんこう）客だけでなく市民（しみん）の方々も気軽に使えるようになっていきます。

問題8

金沢には、さまざまな伝統産業（でんとうさんぎょう）がありますが、中でも「加賀友禅（かがゆうぜん）」は宮崎友禅斎（みやざきゆうぜんさい）によって作り出された日本を代表する友禅染（ゆうぜんぞめ）です。加賀友禅は、草花の模様（もよう）を主体（しゅたい）としています。木の葉が虫に食われたようすを表現（ひょうげん）した技法（ぎほう）を何というのでしょうか。

- 1 ぼかし
- 2 虫食（むしく）い
- 3 友禅流（ゆうぜんなが）し
- 4 葉の穴（あな）



「虫食い」は、他（ほか）の友禅産地（ゆうぜんさんち）であまり見られない技法です。木の葉が虫にくわれたようすを表現することで、本物のような感じを出すとともに、柄（がら）のアクセントとして微妙（びみょう）な美しさがでます。

問題 9

金沢市では、大規模（だいきぼ）な災害（さいがい）にすばやく対応（たいおう）できるように、2020年（令和2）に「防災（ぼうさい）情報（じょうほう）システム」を導入（どうにゅう）した危機管理（ききかんり）センターが作られました。このシステムでは、災害にかんするいろいろな情報が自動的（てき）に大型（おおがた）モニターに表示（ひょうじ）されるので、すばやい災害対応（たいおう）ができるようになりました。この新しい危機管理センターは、どこに作られたのでしょうか。

- 1 金沢市消防局（しょうぼうきょく）
- 2 市役所第二本庁舎（ちやうしや）
- 3 金沢東警察署（けいさつしよ）
- 4 金沢駅



災害発生時には、自動的に表示される河川（かせん）の水位（すいゐ）や気象（きしょう）情報（じょうほう）などを分析（ぶんせき）した上で、避難（ひなん）情報を市民（しみん）につたえていきます。また、このシステムには、職員（しょくいん）が行う作業を自動的（てき）に案内（あんない）する機能（きのう）もあります。自動案内により、危険（きけん）な状況（じょうきよう）の時に何を行わなければいけないのかが、すぐに分かるようになり、すばやく確実（かくじつ）な対応ができるようになります。

問題 10

高尾城（たこうじょう）をきずいた富樫政親（とがしまさちか）は加賀国（かがのくに）の守護（しゅご）となりました。しかし、その政治（せいじ）に反対した農民（のうみん）や僧（そう）たちが中心となって守護富樫政親をたおしました。この後、加賀国は何とよばれたのでしょうか。

- 1 武士（ぶし）のもちたる国
- 2 僧侶（そうりよ）のもちたる国
- 3 一向宗（いっこうしゅう）のもちたる国
- 4 百姓（ひやくしやう）のもちたる国

こうして、守護富樫政親のほろんだ加賀国は、一世紀にわたり坊主（ぼうず）、土豪（どごう）、農民たちによる加賀共和国（かがきやうわこく）が成立（せいりつ）したのです。

問題 11

金沢には、「加賀野菜（かがやさい）」のほかにも、金沢の風土（ふうど）を生かして生産（せいさん）された多くの農産物（のうさんぶつ）があります。その中でも、「だいこん・すいか・なし・トマト・きゅうり」は「金沢□□」に認定（にんてい）されて、たくさんの人に食べてもらえるように取り組みをおこなっています。□□に入る言葉は何でしょうか。

- 1 うまれ
- 2 やさい
- 3 そだち
- 4 うまい



だいこん・すいか・なし・トマトは関西方面（かんさいほうめん）などにも出荷（しゅっか）されていて、石川県外のたくさんの人たちが金沢の農産物を食べています。

問題 12

金沢市にはキゴ山や卯辰山（うたつやま）など、有名な山がたくさんありますが、金沢市で一番高い山は、標高（ひょうこう）1644 メートルあります。その山はどれでしょうか。

- 1 医王山（いおうぜん）
- 2 奈良岳（ならだけ）
- 3 大門山（だいもんざん）
- 4 戸室山（とむろやま）

奈良岳からの「二又川（ふたまたがわ）」と、大門山からの「倉谷川（くらたにがわ）」は、犀川（さいがわ）ダムに集まり、その後、金沢で一番長い「犀川」という一本の川となって、日常（にちじょう）生活に使われる水道水や、田畑をうるおす農業用水などに利用（りよう）されています。

問題 13

1945 年（昭和 20）以前（いぜん）から栽培（さいばい）され、今も主として金沢で栽培されている加賀野菜（かがやさい）は、15 品目が認定（にんてい）されています。次の中で加賀野菜はどれでしょうか。

- 1 源助（げんすけ）だいこん
- 2 桜島（さくらじま）だいこん
- 3 守口（もりぐち）だいこん
- 4 ヘタ紫（むらさき）だいこん



源助だいこんは、太くて短い形をしています。やわらかく、煮（に）くずれしにくいので煮物（にもの）やおでんに適（てき）しています。

問題 14

金沢市では 2014 年（平成（へいせい）26）、「めざすべき金沢の子ども像（ぞう）」をもとに「金沢子どもかがやき宣言（せんげん）」が作られました。また、2016 年（平成 28）からは、小中学校の学習の中で金沢の伝統（でんとう）や文化、自然（しぜん）などについて学び考える も導入（どうにゅう）され、金沢のまちづくりのにない手を育む教育を推進（すいしん）しています。 に入る言葉は、何でしょうか。

- 1 金沢まちづくり学習
- 2 金沢ふるさと学習
- 3 金沢「絆（きずな）」学習
- 4 金沢かがやき学習

金沢ふるさと学習では、金沢の昔話、伝統的（てき）な遊び、金沢の偉人（いじん）、伝統工芸（こうげい）など様々な分野の学習が学ばれています。小学校 1 年生から中学校 3 年生までの 9 年間で学んだことが、これからの金沢の発展（はってん）につながっていきます。

問題 15

江戸（えど）時代、金沢城（かなざわじょう）まで水がゆきわたらず、水不足（みずぶそく）になることがありました。1632年（寛永（かんえい）9）、金沢城に水を引くために、町人の板屋兵四郎（いたやへいしろう）がつくりあげた用水はどれでしょうか。

- 1 小橋用水（こばしようにすい）
- 2 泉用水（いずみようにすい）
- 3 辰巳用水（たつみようにすい）
- 4 旭用水（あさひようにすい）



板屋兵四郎は、犀川（さいがわ）上流の上辰巳村（かみたつみむら）東岩付近（ひがしいわふきん）に用水の取り入れ口をつくり、岩をくりぬいてトンネルをほりました。小立野（こだつの）台地の西斜面（にししゃめん）を進み、現在の錦町（にしきまち）から兼六園をへてお城まで、たった2年ほどでつくりあげました。

問題 16

金沢市は、国内のさまざまな都市と交流を行っています。その一つである東京都の板橋区（いたばしく）は、金沢とゆかりが深く、地名や学校名にその歴史（れきし）がのこっています。板橋区内に実際（じっさい）にある小学校名はどれでしょうか。

- 1 兼六園（けんろくえん）小学校
- 2 石川門小学校
- 3 金沢小学校
- 4 百万石（ひゃくまんごく）小学校

東京都の板橋区には、江戸（えど）時代に加賀藩（かがはん）の下屋敷（しもやしき）があったため、金沢市と交流がつづいています。金沢小学校以外（いがい）に、ゆかりを感じさせる校名として加賀小学校があります。地名では加賀一丁目・二丁目などがあります。

問題 17

2015年（平成27）3月に北陸新幹線（ほくりくしんかんせん）が金沢まで開業（かいぎょう）し、たくさんの人たちが観光（かんこう）や仕事（しごと）で金沢をおとずれるようになりました。また、外国から金沢をおとずれる人もとても多くなりました。観光都市金沢をささえるボランティアで、まちの観光案内（あんない）をする人たちを何というのでしょうか。

- 1 まいどさん
- 2 おつかれさん
- 3 きまっしさん
- 4 りくつさん



金沢市では、まいどさんの他にも、外国語による観光案内や、兼六園（けんろくえん）や金沢城（かなざわじょう）を専門（せんもん）に案内するガイドがいます。また、外国の人が金沢をおとずれたときのために、外国語の観光案内パンフレットや地図を作るなど、金沢をおとずれる人々が快適（かいてき）に移動（いどう）・滞在（たいざい）できるように、市の行政（ぎょうせい）や市民（しみん）、観光にたずさわる会社がいろいろなとりくみをしています。

問題 18

金沢には、昔からつたわる風習（ふうしゅう）が今も数多くのこっています。その中で、お盆（ぼん）のお墓（はか）まいりをするときに持っていく、つるしておくものはどれでしょうか。

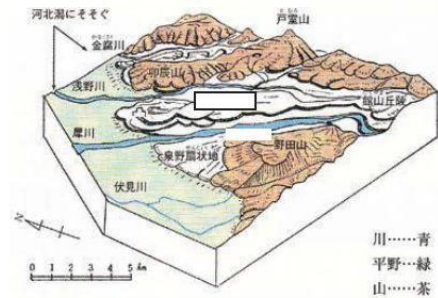
- 1 提灯（ちょうちん）
- 2 仏壇（ぶつだん）
- 3 切籠（きりこ）
- 4 盆栽（ぼんさい）

切籠には持ってきた人の名前を書く部分があり、だれがお墓参りに来たのかが分かるようになっています。最近（さいきん）は、コンパクトで持ち運びがしやすい「板切籠（いたぎりこ）」がふえてきました。

問題 19

金沢市の地形は、東部には医王（いおう）の山々があり、西部の海岸に向かって丘陵地（きゅうりょうち）から平野へと変化（へんか）し、次第になだらかになっています。市の中心部は、犀川（さいがわ）と浅野川（あさのがわ）が南東方向から北西方向にほぼ並行（へいこう）して流れており、この2つの河川（かせん）の間は細長く台地がのびています。この犀川と浅野川の間を何というのでしょうか。

- 1 小立野台地（こだつのだいち）
- 2 寺町台地（てらまちだいち）
- 3 長坂台地（ながさかだいだいち）
- 4 卯辰山台地（うたつやまだいち）



犀川は、長さ 42 km で日本海にそそいでいます。浅野川は、長さ 35 km で河北潟（かほくがた）にそそいでいます。小立野台地の先端（せんたん）には、金沢城跡（かなざわじょうあと）があります。

問題 20

1669 年（寛文（かんぶん）9）におきた洪水（こうずい）により、加賀（かが）では多くの人々が貧乏（びんぼう）で生活にこまることになりました。そこで、当時全国的（ぜんこくてき）にも例（れい）のない「お救（すく）い小屋」をつくった加賀藩主（はんしゅ）は誰（だれ）でしょうか。

- 1 初代（しょだい）藩主前田利家（まえだとしいえ）
- 2 2代藩主前田利長（まえだとしなが）
- 3 3代藩主前田利常（まえだとしつね）
- 4 5代藩主前田綱紀（まえだつなのり）

この「お救い小屋」は、その後、浮浪者（ふろうしゃ）や病気で日常（にちじょう）生活ができない人たちを收容（しゅうよう）し、食料（しょくりょう）をはじめ夏や冬の衣類（いるい）をあたえて、自立できるように援助（えんじょ）しました。

問題 21

金沢には、ゆたかできよらかな水を生かして上質（じょうしつ）な和紙がつくられています。その和紙をつかって作られる、日本の総生産量（そうせいさんりょう）の99%をしめている金沢の特産品（とくさんひん）は何でしょうか。

- 1 絹織物（きぬおりもの）
- 2 金箔（きんぱく）
- 3 漆器（しっき）
- 4 水引（みずひき）



2020年（令和（れいわ）2）12月に金沢の伝統的（でんとうてき）な金箔（きんぱく）の製造方法（せいぞうほうほう）「縁付金箔（えんつけきんぱく）製造（せいぞう）」をふくむ「伝統建築工匠（でんとうけんちくこうしょう）の技（わざ）」がユネスコ（国際連合（こくさいれんごう）教育科学文化機関（きかん））で無形文化遺産（むけいぶんかいさん）に登録（とうろく）されることが決まりました。

問題 22

江戸（えど）時代、現在（げんざい）の金石（かないわ）の旧（きゅう）地名である宮腰（みやのこし）の商人が北前船（きたまえぶね）による商売で、300万両の富（とみ）をきずきましたが、この商人は誰（だれ）でしょうか。

- 1 木谷藤右衛門（きやとうえもん）
- 2 関口開（せきぐちひらき）
- 3 銭屋五兵衛（ぜにやごへい）
- 4 黒川良安（くろかわまさやす）

北前船の文化を語るストーリーとして、文化庁（ちょう）が認定（にんてい）した日本遺産（いさん）「荒波（あらなみ）をこえた男たちの夢（ゆめ）がつむいだ異空間（いくうかん）～北前船寄港地（きこうち）・船主集落～」に2019年（令和元）金沢市が追加（ついか）認定されました。

問題 23

金沢の玄関口（げんかんぐち）である金沢駅には、「駅をおりた人に傘（かさ）をさし出す、もてなしの心」を表現（ひょうげん）したガラスでできたドームがあります。このドームは何とよばれているでしょうか。

- 1 もてなしドーム
- 2 まごごろドーム
- 3 かなざわドーム
- 4 かがのとドーム



北陸新幹線（ほくりくしんかんせん）の駅舎（えきしゃ）は、犀川（さいがわ）と浅野川（あさのがわ）を表現した曲面の屋根に、金沢漆器（しっき）を思わせる黒い外壁（がいへき）を取り入れ、金沢が大切にしている「伝統（でんとう）と創造（そうぞう）の調和」をイメージしています。

問題 24

加賀藩（かがはん）は、工芸品（こうげいひん）の技術（ぎじゅつ）を高めることに力を注ぎました。加賀藩5代藩主前田綱紀（まえだつなのり）が、細工人（さいくにな）の技術向上と工芸技術を保存（ほぞん）し記録（きろく）するためにつくったものは何でしょうか。

- 1 御細工所（おさいくしょ）
- 2 百工比照（ひゃくこうひしょう）
- 3 加賀象嵌（かがぞうがん）
- 4 加賀宝生（かがほうしょう）

百工比照は、全国からよりすぐって収集（しゅうしゅう）した2000点以上（いじょう）の工芸品（こうげいひん）を整理・分類（ぶんるい）したもので、江戸（えど）時代の中ごろまでの最高（さいこう）レベルの工芸品と、一流の職人（しよくにな）の技（わざ）をつたえる貴重（きちょう）なものです。

問題 25

金沢市の姉妹都市は7都市ありますが、大韓民国（だいかんみんこく）にある姉妹都市はどこでしょうか。

- 1 ソウル市
- 2 大連（ダーリエン）市
- 3 全州（ジョンジュ）市
- 4 釜山（プサン）市

姉妹都市は、大韓民国の全州（ジョンジュ）市の他に、中国の蘇州（スーチョウ）市、フランスのナンシー市、ベルギーのアントワープ市、ロシアのイルクーツク市、アメリカのバッファロー市、ブラジルのポルト・アレグレ市があります。

問題 26

金沢のまちには、金沢 21 世紀美術館（せいきびじゅつかん）や鈴木大拙館（すずきだいせつかん）など、国内外から評価（ひょうか）をえた建築物（けんちくぶつ）が多くあります。こうした質（しつ）の高い金沢の建築文化の魅力（みりょく）を発信（はっしん）する拠点（きょてん）として2019年（令和元）7月に開館した館の名前は何でしょうか。

- 1 谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館（たにぐちよしろう・よしおきねん かなざわけんちくかん）
- 2 泉鏡花記念館（いずみきょうかきねんかん）
- 3 金沢文芸館（かなざわぶんげいかん）
- 4 金沢湯涌夢二館（かなざわゆわくゆめじかん）



谷口吉郎（たにぐちよしろう）は、1904年（明治37）生まれで、東京国立博物館東洋館（とうきょうこくりつはくぶつかんとうようかん）などの国内の有名な建造物（けんぞうぶつ）を手がけています。谷口吉生（たにぐちよしお）氏は、その子どもで鈴木大拙館（すずきだいせつかん）などの国内外の有名な建造物を手がけています。谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館は、吉生氏の設計（せつけい）により建てられました。

問題 27

1874年（明治（めいじ）7）、長谷川準也（はせがわじゅんや）が長町（ながまち）の川岸に大きな工場をつくりました。当時としては、全国第2位（い）の大きさを、鞍月用水（くらつきようすい）から水を引き、水車を使って機械（きかい）を動かしていました。この工場は何の工場でしょうか。

- 1 ガラス
- 2 自動車
- 3 製鉄（せいてつ）
- 4 製糸（せいし）

その後、長谷川準也は第2代の金沢市長となりましたが、市長の時も電気事業を始めようとするなど郷土（きょうど）の発展（はってん）につくしました。

問題 28

金沢は雪国として知られ、市民（しみん）は雪とともに生きてきました。武家屋敷（ぶけやしき）をとりかこむ土塀（どべい）につけられる「こもかけ」や、北陸（ほくりく）特有（とくゆう）のしめった雪の重みで枝（えだ）がおれないように木にほどこされる□□は、金沢の冬の風物詩となっています。□□に入る言葉はどれでしょうか。

- 1 雪つり
- 2 雪がこい
- 3 枝まもり
- 4 わらぼっち



金沢では屋根にふる雪で瓦（かわら）がいたまないように、黒い釉薬（ゆうやく）をぬってあるものが多く見られます。釉薬をぬることで、瓦に水がしみこむのをふせいだり、屋根をすべりやすくして重い雪を屋根から落とせるようにしたりすることができるのです。

問題 29

江戸（えど）時代、各藩（かくはん）は家臣（かしん）の教育のために、学校（藩校（はんこう））をたてました。加賀藩（かがはん）では、1792年（寛政（かんせい）4）、明倫堂（めいりんどう）と経武館（けいぶかん）が現在（げんざい）の兼六園（けんろくえん）内にたてられました。この時の藩主（はんしゅ）は誰（だれ）でしょうか。

- 1 2代藩主前田利長（まえだとしなが）
- 2 4代藩主前田光高（まえだみつたか）
- 3 9代藩主前田重靖（まえだしげのぶ）
- 4 11代藩主前田治脩（まえだはるなが）

明倫堂は、身分を問わず、8歳（さい）以上（いじょう）の男子が入校できました。科目は儒学（じゅがく）を中心に、漢学・算術（さんじゅつ）・医学・天文学など、広い分野にわたっていました。

問題 30

金沢の川の水がきれいである証拠（しょうこ）として、昔（むかし）から、ある小魚がたくさんとれました。その小魚でつくられた佃煮（つくだに）は金沢の特産品（とくさんひん）として今も有名です。この小魚の名前は何か。

- 1 めだか
- 2 ごり
- 3 ぼら
- 4 ぶり

ごりは体長約（やく）7～8cmのカジカ科の魚で、昔（むかし）は犀川（さいがわ）や浅野川（あさのがわ）でたくさんとれました。

問題 31

加賀藩（かがはん）3代藩主前田利常（まえだとしつね）は、城下（じょうか）のあちらこちらにちらばっていた寺院（じいん）を犀川口（さいがわぐち）、浅野川口（あさのがわぐち）、小立野台（こだつのだい）に集めました。また、各村（かくむら）にあった一向宗（いっこうしゅう）の有力な寺院を金沢城下に散在（さんざい）させました。加賀藩初代（しょだい）藩主前田利家（まえだとしいえ）がたてた宝円寺（ほうえんじ）、珠姫（たまひめ）の菩提寺（ぼだいじ）の天徳院（てんとくいん）など約（やく）40の寺院からなり立っている寺院群（じいんぐん）はどれでしょうか。

- 1 寺町（てらまち）寺院群
- 2 卯辰山（うたつやま）寺院群
- 3 一向宗（いっこうしゅう）寺院群
- 4 小立野（こだつの）寺院群



寺町寺院群は、忍者寺（にんじゃでら）として有名な妙立寺（みょうりゅうじ）、藩主も槍（やり）をたおして通ったといわれる大桜（国の天然記念物（てんねんきねんぶつ））がある松月寺（しょうげつじ）など、約70の寺院からなり立っています。また、卯辰山寺院群は、鬼子母神（きしもじん）・人形供養（にんぎょうくよう）の真成寺（しんじょうじ）など約45の寺院からなり立っています。

問題 32

地域（ちいき）の住民（じゅうみん）が主体となって運営（うんえい）し、子ども向けから高齢者（こうれいしゃ）向けまでの様々な教室を開くなど、地域の生涯（しょうがい）学習の中心となっている施設（しせつ）は、何でしょうか。

- 1 図書館
- 2 地区公民館（こうみんかん）
- 3 児童館（じどうかん）
- 4 研修（けんしゅう）センター

地域ごとに組織（そしき）されている町内会と連携（れんけい）を取りながら、主に小学校の校区ごとに61の地区公民館が設置（せっち）されています。地区公民館が主催（しゅさい）する、社会体育大会や文化祭などの行事に参加（さんか）したことのある人も多いのではないのでしょうか。

問題 33

江戸（えど）時代、加賀藩（かがはん）3代藩主前田利常（まえだとしつね）は、城下町（じょうかまち）としての町づくりに熱心（ねっしん）でした。このように、城下を整えてもこわいものが火事です。1635年（寛永（かんえい）12）の大火では、1万軒（けん）もやけてしまいました。そこで、火事が広がらないように、火除地（ひよけち）をつくりました。この火除地を何というのでしょうか。

- 1 広見（ひろみ）
- 2 避難所（ひなんじょ）
- 3 広場（ひろば）
- 4 回転場（かいてんじょう）



今ものこっている広見は、地域（ちいき）の祭りや盆踊（ぼんおど）り、フリーマーケットなど、地域の人々のふれあいの場として活躍（かつやく）しています。

問題 34

耕地整理（こうちせいり）とは、まがりくねった畔（あぜ）で仕切られたさまざまな形の田を縦（たて）・横一定の長さに調整し、農道や水路を計画的（てきに）配置（はいち）する事業です。1888年（明治（めいじ）21）に現在（げんざい）の上安原町の旧（きゅう）地名である石川郡（いしかわぐん）安原村で、日本最初（さいしょ）の耕地整理事業（こうちせいりじぎょう）をなしとげたのは誰（だれ）でしょうか。

- 1 長谷川準也（はせがわじゅんや）
- 2 高多久兵衛（たかたきゅうべい）
- 3 森下八左衛門（もりしたはちざえもん）
- 4 津田米次郎（つだよねじろう）

耕地整理を行えば、耕作面積（こうさくめんせき）もふえ農作業の効率（こうりつ）も上がるのですが、村人は先祖代々（せんぞだいたい）受けついできた土地がかわることを心配し計画はなかなか進みませんでした。高多久兵衛は私財（しざい）をなげうって計画を進めました。久兵衛の耕地整理の成功（せいこう）を視察（しさつ）するために、各地（かくち）から人々がたくさんおとずれました。

問題 35

金沢市内にある図書館では、その特色（とくしよく）を生かした読書普及（ふきゅう）活動や、地域（ちいき）の人々との交流を行うことにより、開かれた学び場として多くの市民（しみん）に利用（りよう）されています。写真にある図書館は、2021年（令和3）5月に開館10年目をむかえた図書館です。何という図書館でしょうか。

- 1 玉川（たまがわ）図書館
- 2 泉野（いずみの）図書館
- 3 金沢みなと図書館
- 4 金沢海（うみ）みらい図書館



市立図書館は、玉川図書館、泉野図書館、金沢海みらい図書館、玉川こども図書館にくわえ、城北（じょうほく）分館（城北児童館内）、平和町児童（じどう）図書館があります。玉川こども図書館は、現在（げんざい）工事中です。また、現在は本多町にある石川県立図書館も2022年（令和4）には、新県立図書館として小立野に移転（いてん）を予定しています。

問題 36

1183年（寿永（じゅえい）2）「倶利伽羅の合戦（くりからのかっせん）」に代表されるように現在の石川県や富山（とやま）県でも源平（げんぺい）のたたかいがありました。このとき、加賀国（かがのくに）の林（はやし）・富樫（とがし）・倉光（くらみつ）・疋田（ひきた）という武士たちが味方（みかた）についてたたかった人物は誰（だれ）でしょうか。

- 1 源頼朝（みなもとのよりとも）
- 2 源義経（みなもとのよしつね）
- 3 源（木曾（きそ））義仲（みなもとのよしなか）
- 4 平維盛（たいらのこれもり）

「源平盛衰記（げんぺいせいすいき）」によれば、義仲（よしなか）は、ひそかに集めた数百頭の牛の角にたいまつをつけ、それに火をはなち平氏軍（へいしぐん）をせめた（火牛（かぎゅう）の計（けい））といわれます。

問題 37

石川県の無形民俗文化財（むけいみんぞくぶんかざい）に指定され、出初式（でぞめしき）や百万石まつりのパレードなどで披露（ひろう）されている伝統行事（でんとうぎょうじ）はどれでしょうか。

- 1 悪魔払（あくまばら）い
- 2 いやさか踊（おど）り
- 3 あさんがえし
- 4 加賀鳶（かがとび）はしご登り



はしご登りは江戸（えど）時代、今でいう消防団（しょうぼうだん）である火消（ひけ）しの人が高いはしごを立て、火事の状況（じょうきょう）や風向き、建物（たてもの）の状態（じょうたい）をたしかめたことから始まりました。

問題 38

金沢市では、公共施設（こうきょうしせつ）などでの多目的（たもくてき）トイレの設置（せっち）や点字ブロックのある歩道作りなどを通して、まちのバリアフリー化を進めています。高齢（こうれい）者も子どもも、障害（しょうがい）のある人もない人も、外国の人たちもすべての人々が安心してくらせるまちづくりをすすめるためのプランが1998年（平成10）に定められました。その後、社会環境（かんきょう）の変化（へんか）に合わせて、改訂（かいてい）を重ねてきましたが、2021年（令和3）にも改訂されたこのプランを何というのでしょうか。

- 1 長寿（ちょうじゅ）安心プラン
- 2 ノーマライゼーションプラン金沢
- 3 金沢かがやきプラン
- 4 金沢市地域（ちいき）サロンプラン

だれもが気軽に「ふらっと」買い物や散策（さんさく）に出かけられるよう整備（せいび）された「ふらっとバス」も、バリアフリーのつくりになっています。バスの入口から出口までひくくて段差（だんさ）のない「フラット」な床（ゆか）になっていたり、乗りおりスロープや車いすの固定装置（こていそうち）がそなわっていたりします。

問題 39

金沢には、「氷室（ひむろ）の日」として無病息災（むびょうそくさい）をいのって氷室（ひむろ）まんじゅうやちくわ、あんずを食べる習慣（しゅうかん）があります。今の暦（こよみ）で、この「氷室の日」はいつでしょうか。

- 1 7月1日
- 2 5月5日
- 3 7月7日
- 4 8月1日



氷室の日は、江戸（えど）時代に加賀藩（かがはん）から江戸の将軍（しょうぐん）に冬の間に保存（ほぞん）しておいた氷を献上（けんじょう）したことにちなんだ行事です。この日に氷室まんじゅうやちくわを食べると1年間病気にかからないといわれています。

問題 40

機械動力式（きかいどうりょくしき）の織機（しょつき）のことを力織機（りきしょつき）といいます。1900年（明治（めいじ）33）、なめらかでつやのあるうすい絹織物（きぬおりもの）である羽二重（はぶたえ）をおる力織機を日本ではじめて発明したのは、誰（だれ）でしょうか。

- 1 津田米次郎（つだよねじろう）
- 2 三浦彦太郎（みうらひこたろう）
- 3 小栗富次郎（おぐりとみじろう）
- 4 稲垣義方（いながきよしかた）

1902年（明治（めいじ）35）、大阪（おおさか）で開かれた第五回内国勸業大博覧会（かんぎょうだいはくらんかい）に津田米次郎の力織機が出品され、多大な称賛（しょうさん）を受けました。

問題 41

現在（げんざい）の石引町（いしびきちょう）は、城（しろ）づくりの石を引いたことにつけられた名前です。金沢城（かなざわじょう）の石垣（いしがき）にも使われている石で、城から8 kmほど東にある山から切り出された石を何と
いうのでしょうか。

- 1 安原石（やすはらいし）
- 2 大谷石（おおやいし）
- 3 御影石（みかげいし）
- 4 戸室石（とむろいし）



城づくりの中心になったのは、城づくりにかけては天下にその人ありと知られていた「高山右近（たかやまうこん）」でした。石垣づくりは、当時最高（さいこう）の技術（ぎじゅつ）を持っていた近江（おうみ）の国の穴太村（あのうむら）出身の石工集団（いしくしゅうだん）（穴太衆（あのうしゅう））が担当（たんとう）しました。

問題 42

- 1 人と自然（しぜん）が共生（きょうせい）する風土の継承（けいしょう）
- 1 環境（かんきょう）を思いやるやさしい心の養成（ようせい）
- 1 資源（しげん）の循環（じゅんかん）を考えた事業と地域（ちいき）活動の実践（じっせん）

この3つのとりくみがありこまれた□が、1998年（平成10）に金沢市議会（ぎかい）で議決（ぎけつ）されました。これは、金沢がほこる清流（せいらい）や緑ゆたかな自然、歴史（れきし）あるまちなみを守りつつ、未来（みらい）の子どもたちに美しく健全（けんぜん）なまち金沢をのこそうとする目的（もくてき）で議決されたものです。□に入る言葉は何でしょうか。

- 1 金沢市森づくり条例（じょうれい）
- 2 金沢版（ばん）生物多様性（せい）戦略（せんりやく）
- 3 環境都市宣言（かんきょうとしせんげん）
- 4 金沢子どもかがやき宣言

「金沢市森づくり条例」は2003年（平成15）、手入れが不足（ふそく）してあててきた森林の整備（せいび）を進めたり、市民（しみん）が森林と親しむ機会（きかい）をつくったりする目的でつくられました。また、「金沢版生物多様性戦略」は2016年（平成28）に「文化を育み、心をうるおすゆたかな自然を明日へ」を基本（きほん）理念（りねん）としてつくられました。

問題 43

今から約（やく）50～60年前のころまでは、市内のいたるところに沢（さわ）やわき水が見られ、生活用水として使われていました。水のわき出ているようすから何とよばれていたでしょうか。

- 1 もっさり
- 2 どっさり
- 3 こっくり
- 4 もっくり



水のわき出ているようすが、「もくもく」や「もっく もっく」といったようにこんもりもり上がったところから名づけられました。

問題 44

江戸（えど）時代、多くの科学者が金沢で活躍（かつやく）しました。その中で「すぐれたからくり師（し）」「加賀（かが）の平賀源内（ひらがげんない）」といわれ、たくさんのからくりや工芸品（こうげいひん）、エレキテルなどをのこしたのは誰（だれ）でしょうか。

- 1 新井白石（あらいはくせき）
- 2 大野弁吉（おおのべんきち）
- 3 三宅雪嶺（みやけせつれい）
- 4 木下順庵（きのしたじゅんあん）

この頃（ころ）の金沢には大野弁吉以外（いがい）にも多くの科学者が出ています。黒川良安（くろかわまさやす）は「天然痘（てんねんとう）」にかからないための種痘（しゅとう）を加賀藩（かがはん）で最初（さいしょ）におこないました。また、関口開（せきぐちひらき）は、西洋の数学の本を日本語に訳（やく）し「新撰数学（しんせんすうがく）」は22万部のベストセラーになりました。

問題 45

金沢には、江戸（えど）時代から伝わる伝統芸能（でんとうげいのう）があります。その中で能楽師（のうがくし）の大石藤五郎（おおいしとうごろう）が定着させたため、能楽の影響（えいきょう）を受け、舞（まい）や語りはユーモアのある中にも品格（ひんかく）があり、金沢市無形民俗文化財（かなざわしむけいみんぞくぶんかざい）に指定されている伝統芸能を何というでしょうか。

- 1 加賀万歳（かがまんざい）
- 2 加賀狂言（かがきょうげん）
- 3 金沢素囃子（かなざわすばやし）
- 4 獅子舞（ししまい）

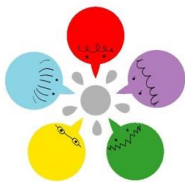


加賀万歳は、加賀藩（かがはん）初代（しょだい）藩主前田利家（まえだとしいえ）が現在の福井（ふくい）県の武生（たけふ）市あたりである越前（えちぜん）の府中（ふちゅう）をおさめていたころ、お正月のあいさつに演じられていた越前万歳（えちぜんまんざい）がもとになっています。前田利家が金沢に入城（にゅうじょう）した後、金沢の人たちが真似（まね）て楽しむようになりました。

問題 46

金沢市のシンボルである市章（ししょう）はどれでしょうか。

1



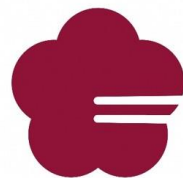
2



3



4



金沢市の市章は、1891年（明治24）に決められました。この市章は、梅（うめ）の花の形を線でえがき、その中に金沢を意味する「金」の文字を書き入れたものです。梅の形は、金沢をおさめていた加賀藩（はん）前田（まえだ）家の梅鉢（うめばち）の紋章（もんしょう）からとったものです。ちなみに、1は「ジュニアかなざわ検定」のロゴマーク、2は加賀梅鉢紋（かがうめばちもん）、4は「五感（ごかん）にごちそうかなざわ」のシンボルマークです。

問題 47

金沢では、すぐれた業績(ぎょうせき)をのこし、世界にほこることのできる有名な人々を輩出(はいしゅつ)しています。1894年(明治(めいじ) 27)に、強い消化効力(しょうかこうりょく)のある胃腸薬(いちょうやく)「タカジアスターゼ」を発明し、世界の薬学・医学の発展(はってん)に大きく貢献(こうけん)した人は誰(だれ)でしょうか。

- 1 野口遵(のぐちしたがう)
- 2 木村栄(きむらひさし)
- 3 高峰譲吉(たかみねじょうきち)
- 4 鈴木大拙(すずきだいせつ)

1900年(明治 33)には出血を止めたり血圧(けつあつ)を上げたりする治療薬(ちりょうやく)であるアドレナリンを発見しました。タカジアスターゼの発明とアドレナリンの発見などの功績(こうせき)がみとめられ2018年(平成 30)に高峰譲吉関係資料(かんけいしりょう)が化学遺産(かがくいさん)に認定(にんてい)されました。

問題 48

2015年(平成 27)3月、北陸新幹線(ほくりくしんかんせん)が金沢まで開業し、金沢～東京間が乗りかえなしで行き来できるようになりました。現在(げんざい)、金沢～敦賀(つるが)間の延伸(えんしん)工事が進められ、最終的(さいしゅうてき)には大阪市(おおさかし)まで延伸される予定です。この北陸新幹線「かがやき」で金沢から東京まで移動(いどう)するのにかかる時間は最短(さいたん)でどれくらいでしょうか。

- 1 約(やく) 1時間 30分
- 2 約 2時間 30分
- 3 約 3時間 30分
- 4 約 4時間 30分



金沢と東京間は江戸(えど)時代の参勤交代(さんきんこうたい)では約13日間、北陸新幹線開業前は約4時間かかっていました。

問題 49

小中学生は金沢市文化施設（しせつ）に無料（むりょう）で入ることができます。大人は共通観覧券（きょうつうかんらんけん）を購入（こうにゅう）すると、決められた期間内は、17の市文化施設に入ることができます。共通観覧券は期間のことなる3種類（しゅるい）がありますが、この中で1番長いものは、どのくらいの期間使えるでしょうか。

- 1 1日間
- 2 1週間
- 3 1か月間
- 4 1年間

1年間の共通観覧券以外（いがい）に、3日間の共通観覧券、1日の共通観覧券があります。

問題 50

2019年（平成31）4月、城北（じょうほく）市民（しみん）運動公園に新しい施設（しせつ）「屋内交流広場」がオープンしました。この屋内交流広場は、雨の日でも天候（てんこう）に左右されず、年間を通して様々な運動ができ、子どもの運動機能（きのう）の発達（はったつ）をサポートする施設（しせつ）です。この施設の愛称（あいしょう）はどれでしょうか。

- 1 あめるんパーク
- 2 おくないパーク
- 3 はれるんパーク
- 4 るんるんパーク



あめるんパークには、全面人工芝（じんこうしば）の「のびのび広場」や複合型（ふくごうがた）のネット遊具やぴよんぴよんトランポリンなどの大型（おおがた）遊具を完備（かんび）した「親子アスレチックゾーン」があります。

第15回ジュニアかなざわオンライン検定解答（小学生版）

No.	解答	No.	解答
1	3	26	1
2	1	27	4
3	3	28	1
4	4	29	4
5	4	30	2
6	2	31	4
7	4	32	2
8	2	33	1
9	2	34	2
10	4	35	4
11	3	36	3
12	2	37	4
13	1	38	2
14	2	39	1
15	3	40	1
16	3	41	4
17	1	42	3
18	3	43	4
19	1	44	2
20	4	45	1
21	2	46	3
22	3	47	3
23	1	48	2
24	2	49	4
25	3	50	1